

新「津市」

お知らせ帳



津地区合併協議会

将来像

～ 環境と共生し、心豊かで元気あふれる美しい県都 ～

【基本理念】

環境と共生した暮らしやすい都市の実現

新市の有する豊かな自然環境と多様な都市機能を最大限に生かしつつ、環境と共生した暮らしやすい都市の実現を目指します。

活力のある多様性を持った交流都市の実現

交流拠点、産業基盤の整備などにより、都市機能の一層の集積に努めるとともに、圏域内外を結ぶ交通・情報ネットワークの形成により、活力ある多様性を持った交流都市としての発展を目指します。

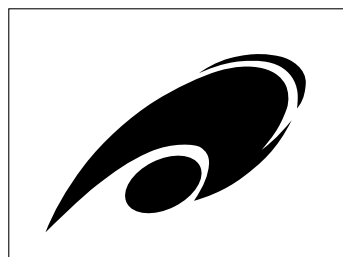
市民活力に支えられた豊かな文化と心を育む都市の実現

多様な活動が連携することにより、活動そのものの豊かさの向上と更なる文化の醸成に努めるとともに、市民交流の促進や、郷土を担う子どもたちの心豊かで生きる力を育む教育の推進等、新しい時代を担う有為な人づくりに努めるなど、市民活力に支えられた豊かな文化と心を育む都市の実現を目指します。

安全で安心して暮らせる都市の実現

安全な暮らしを支えるための諸施策の展開とともに、誰もが健康で心豊かに過ごせる住みよい福祉環境づくりを進めることによって、安全で安心して暮らせる都市の実現を目指します。

市章



新「津市」の市章は、公募を行い全国から応募された1327点の中から、住民アンケートなどを実施して決定しました。デザインは、「つ」の文字をモチーフに自然豊かな大地、伊勢湾の波濤をイメージ。「自然に恵まれ、人々のふれあいや、培われた歴史や文化を大切に、希望に満ちた明るい活力ある未来へ大きく飛躍して行く姿を表現しています。

発刊にあたって

歴史的、文化的にも以前から深いつながりのあった、津市、久居市、河芸町、芸濃町、美里村、安濃町、香良洲町、一志町、白山町及び美杉村が合併して、平成18年1月1日、新「津市」が誕生します。

新しい津市の将来像は「環境と共生し、心豊かで元気あふれる美しい県都」です。山から海までのすばらしい自然環境の整った新市を住民のみなさんの参画のもと、将来像のごとく発展を目指してまいります。

この度、赤ちゃんからお年寄りの方まで、市民のみなさんが安心して快適な生活を送っていただけるよう、ご家庭と市役所を結ぶお知らせ帳として、この冊子を発刊しました。

新市政の概要をはじめ、日々の暮らしに密接した手続き方法や窓口及びお問い合わせ先、文化・スポーツ施設等の連絡先などを紹介しております。

身近なところに置いて、ご活用いただきましたら幸いです。

平成17年12月
津地区合併協議会